

News Release

No.93 (10-01)

2010年(平成22年)4月26日

東商記者クラブ・日銀クラブで、資料投函させていただいております。

平成21年度営業概況について

- 信用情報の保有件数は5億2,200万件(前年より1,928万件増加) -
- 同、照会件数は1億4,048万件(前年より840万件減少) -
- 消費者開示件数は109,191件(前年より6,452件増加) -

貸金業法に基づく指定信用情報機関である株式会社シー・アイ・シー(略称:CIC、代表取締役社長:大森一廣、本社:東京都新宿区)は今般、平成21年度(平成21年3月21日~平成22年3月20日)における信用情報の取扱いに関する各種データを、以下の通りまとめましたのでお知らせします。

平成21年度営業状況(平成21年3月21日~平成22年3月20日)

1. 保有件数の推移

当社加盟のクレジット会社等が顧客の「信用」を判断するための参考として利用する「信用情報」の保有件数は、平成21年度末(平成22年3月20日時点)で5億2,200万件に達し、前年より1,928万件(3.8%)増加しました。

このうち、クレジット情報は4億8,841万件(4.3%増)となり、改正貸金業法および改正割賦販売法による信用情報の登録義務化を受け、増加を続けています。

また、異動情報は989万件(5.6%増)となり、クレジット情報に占める割合は、2.0%となっています。

(単位:千件、%)

	H21	前年比	H20	H19	H18	H17
クレジット情報	488,416	104.3	468,257	458,323	440,511	402,920
内 異動情報	9,897	105.6	9,370	9,094	8,481	7,699
申込情報	33,562	108.2	31,003	26,342	29,190	29,427
参考情報	22	0.6	3,459	3,118	2,935	4,748
信用情報合計	522,001	103.8	502,720	487,784	472,637	437,097

- * 数値は各年度末(3/20)現在。
- * クレジット情報は「契約内容や残高・支払状況など」、申込情報は「商品名・金額・支払回数等の申込内容」、参考情報は「消費者本人からの申告情報や日本貸金業協会からの登録依頼による情報」を指します。
- * 参考情報の大幅な減少は、平成21年4月から官報公告情報の収集を中止したことによるものです。
- * 異動情報は「約定返済日より3ヶ月以上支払いが延滞しているもの、保証会社が保証債務を履行したものなど」を指します。
- * 百件単位は切り捨てのため、各項目の合計値が項目内のそれぞれの数値の合計と一致しない場合があります。

2. 照会件数の推移

加盟会員による信用情報の照会件数は1億4,048万件（月平均1,170万件）となり、前年より、840万件（5.7%）減少しました。

このうち、オンライン照会は8,290万5千件となり、前年より268万8千件（3.3%）増加しました。これは、高速道路の休日特別割引によるETCカードの申し込み増や改正割賦販売法の制定によって、新規の与信が増加したことによるものと考えられます。

一方、パッチ照会は、改正貸金業法による規制強化を踏まえた既存顧客の与信基準の見直し等がほぼ一巡したこともあり、5,757万8千件となり、前年より1,109万5千件（16.2%）減少しました。

貸金業法に基づく指定信用情報機関相互の交流ネットワークであるFINEの照会件数は、当社が指定信用情報機関となった翌日（3月12日）からの9日間で53万件となりました。

また、他の信用情報機関との情報交流ネットワークであるCRINの照会件数は、1,456万件となり、前年より487万件（25.1%）減少しました。

（単位：千件、%）

	H21	前年比	H20	H19	H18	H17
照会件数	140,484	94.3	148,890	147,623	153,252	152,606
信用オンライン照会	82,905	103.3	80,217	80,525	91,000	85,963
信用パッチ照会	57,578	83.8	68,673	67,098	62,251	66,642
FINE 照会件数	530	-	-	-	-	-
CRIN 照会件数	14,567	74.9	19,440	22,538	27,403	30,043
CIC 他機関	11,242	73.8	15,223	17,710	19,728	18,612
他機関 CIC	3,324	78.8	4,217	4,827	7,675	11,431

- * オンライン照会とは、「通信回線によるリアルタイム照会」のことで、主に初期与信に利用されます。パッチ照会とは「磁気媒体または通信回線による一括照会」を指し、主に途上与信に利用されます。
- * FINEとは「Financial Information Network」の略称で、貸金業法に基づき、株式会社日本信用情報機構と残高等の個人信用情報を交流しています。
- * 他の信用情報機関とは、全国銀行個人信用情報センター、株式会社日本信用情報機構を指します。
- * CRINとは「Credit Information Network」の略称で、異動（延滞）情報のみを交流しています。
- * 百件単位は切り捨てのため、各項目の合計値が項目内のそれぞれの数値の合計と一致しない場合があります。

3. 開示件数の推移

開示件数は109,191件となり、前年より6,452件（6.2%）増加し、過去最高となりました。

これは、総量規制などの改正貸金業法完全施行を6月に控え、加盟会員が与信を厳格にしていること等を反映していると考えられます。

開示の手段別内訳は、来社受付が64,708件、郵送受付が44,483件で、その構成比はそれぞれ59.3%、40.7%となっています。

開示制度は、消費者が自己のクレジットヒストリーを確認することができる制度で、改正貸金業法の完全施行により、更なる受付件数の増加が予想されます。

（単位：件、%）

	H21	前年比	H20	H19	H18	H17
開 示 件 数	109,191	106.2	102,739	98,735	94,640	82,221
(内訳) 来 社	64,708	104.3	62,028	57,968	58,151	52,209
郵 送	44,483	109.2	40,711	40,767	36,489	30,012
1人あたり開示データ件数	8.82	101.3	8.70	8.88	8.85	8.36

4. 本人申告件数の推移

消費者が自己の信用情報にコメントを登録できる本人申告の受付件数は2,312件となり、前年を311件下回りました。

申告内容では、例年どおり「証明書紛失」に関するものが1,892件と最も多くなっています。

なお、「貸付自粛」については、平成19年12月より、日本貸金業協会にて受付可能となったことから、当社での受付件数は減少してきていると考えられます。

(単位：件、%)

	H21	前年比	H20	H19	H18	H17
本人申告件数	2,312	88.1	2,623	3,563	4,489	5,068
(内訳) 証明書紛失	1,892	97.7	1,936	2,483	2,814	3,094
貸付自粛	240	60.1	399	718	1,255	1,518
その他	180	62.5	288	362	420	456

* 証明書紛失は、「私は平成 年 月 日に運転免許証と健康保険証を紛失しました。」などのコメントが該当します。

* 貸付自粛は、「私にこれ以上与信しないでください。」などのコメントが該当します。

* その他には、「名義冒用」・「同姓同名」の内容が含まれます。

5. 加盟会員数の推移

平成21年度末の加盟会員数は947社となり、前年より109社減少しました。

その増減内訳としては、新規加盟企業が12社、規制強化の影響で事業を撤退するなどの理由による退会企業が96社、加盟会員同士の合併・事業譲渡による退会が25社となりました。

新規加盟企業の業種別では、貸金事業者4社、銀行、カード会社、グループ企業融資会社がそれぞれ2社、その他2社となっています。

退会企業では、農協等57社、専門店会16社、百貨店・スーパー10社、保証会社7社、その他6社となっています。

(単位：社)

	H21	前年比	H20	H19	H18	H17
会員数	947	-109	1,056	1,131	1,208	1,248

* 数値は各年度末(3/20)現在。

以上

本件に関する報道機関の方のお問い合わせ先

株式会社シー・アイ・シー 経営企画部 広報担当 菅佐原・添田

東京都新宿区西新宿1-23-7 新宿ファーストウエスト15階

TEL: 03-3348-0626 FAX: 03-3345-1913